



第1163号  
2010年4月25日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

WEB: http://www.nskk.org/tokyo/index.htm E-MAIL: comm.tko@nsk.org  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇4月の代禱・信施奉献先  
▽エルサレム教区のため▽国際  
子ども学校の働きのため▽在日  
外国人人権問題のため▽諸神学  
校のため

◆とこしえの平安

4月10日 池田世起子(97)

神田キリスト

▽五本木九条の会《憲法を学

ぶ講演会》「韓日『併合』百年

をどうみるか」講師||李民洙司

祭。4月28日(水)18時半、聖パ

ウロ教会。無料。照会☎090

(8747)2153・同事務局。

▽5月聖路加国際病院礼拝堂

《夕の祈り》5日(水・祝)

18時半、オルガン演奏に引き続

き19時から。演奏者||柳澤文

子。入場無料(会場献金)。

▽立教女学院聖マーガレット

礼拝堂《文化財で聴くオルガン

レクチャーコンサート》大き

なオルガン、小さなオルガン①

「オルガンの仕組み、ふたたび」

||5月22日(土)14時。出演・

ジャン||フィリップ・メルカート

/岩崎真実子。チケット||2千

円(自由席)、次回開催の②9月

分との連続券は3千6百円。照

会・予約||同院キリスト教セン

ター☎03(5370)3038

(月火木金。車での来場、未就

学児の入場は不可。

「春のバザー」1

▽東京聖マリア教会「春のガ

レージセール」5月6日

(木)、11日(火)、14日(金)、18

日(火)、21日(金)、25日(火)、

27日(木)計7回10時半~16時。

同教会駐車場。

今週・来週の予定  
4月25日~5月8日

- 25(日) 復活節第4主日  
主教巡回  
聖マルコ教会
- 26(月) フェスタ: 礼拝部会
- 27(火) 銀座朝拝会  
常置委員会
- 28(水) 教役者聖餐式
- 29(木) 環状G: 合同礼拝(多  
摩G協賛)  
山手G: グリーンデー  
ピクニック
- 30(金) 教財務サービス委員会  
山手G牧師協議会
- 5月
- 2(日) 復活節第5主日
- 5(水) 下町G: ファミリーピ  
クニック
- 6(木) 下町G牧師協議会  
教役者会: 歓迎会
- 8(土) 懇談会「東京教区に求  
められる主教像」

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

私が属している障害者の会の総会でのこ  
とですが、諸規則の改定についての話し合  
いで、ドクターが障害者とはどの様な定義  
の言葉なのか、誰でも高齢者  
になれば何らかの障害を持つ  
ようになる。つまり人間誰でも  
も障害者になりうるのだと思  
うと述べたのに対し、ある若  
者から未来に向けて差別のな  
い世の中にしてゆかねばなら  
ないのに、あえて我々が障害者  
という言葉を使う必要があるの  
か。健常者、障害者と区別する  
心こそおかしいのではないかと  
いう意見が出された。

《み手のなかで》

障 害 者 っ て ?

加 藤 道 夫

う。我々が社会の中に生きる一人の人間  
として本当に、自己を切磋琢磨し人間と  
しての誇りを持って生きてきたのか、ど  
こか卑屈になつていなかっただか、  
また逆に障害者という甘えはなか  
ったか。障害を持つ者は絶対的に  
多くの人々に助けてもらわねば生  
きてゆけない。それを踏まえ、私  
が本当に人間として心を磨き、人  
を愛する心、許す心、感謝する心  
を養い育て、その一方自立した自  
分を育てることの必要性を改めて  
考えさせられました。

神はこの世の中に必要のない人間  
を生み出したりはしない。一人一人  
にタラントを与えて下さっていることを  
知り、主のみ手の中に守られ生かされて  
いることを感謝して生活する毎日です。  
(聖マーガレット教会信徒)

## 常置委員会報告(4月14日)

\*療養中の支えに感謝、今後体調に留意しつつ執務に復すとの主教挨拶。牧師任命式、聖職候補生の4月からの実習について、NSKK総会(5月25〜27日)開催など主教報告。

\*教区主教予定、教役者宿泊研修(6月21〜23日)など主教チャレン報告。

\*3月度財務報告、教区主教選挙特別委員会、フェスティバル実行委員会、合同委員長会(別掲)など各主事等の諸報告を了承。

\*信徒奉事者および分餐奉仕許可申請について答申。

\*第1回教区費/分担金制度検討特別委員会(委員長に山口千寿司祭を互選)報告。

\*NSKKプレ宣教協議会(8

月開催)への教区代表者5名の入選を協議。

\*社会福祉法人ひかりの子との覚書案を協議。

\*聖公会八王子幼稚園並びに諸聖徒幼稚園の管理規程改定案・管理運営規程を協議。

\*内規の確認。  
\*その他

## ◇2年ぶりにフェスティバル

実行委員長・田光信幸司祭と実行委員18人が、12日(月)に第1回実行委員会を開き、教区のフェスティバルについて大筋を決めた。宣教151年目のフェスタは、呼称から「教区をはずし」「2010フェスティバル」。教区・教会などの枠を超えて参加を呼びかけている。

「テーマ・キャッチフレーズ」  
2010フェスティバル(あつまれ!) 「開催日・会場」

9月20日(月・休)・立教女学院(聖マリア礼拝堂と校庭) 「内容」①礼拝(長・大畑喜道司祭)②イベント(長・高橋顕司祭) 「第1回連絡会」6月26日(土)14時〜16時、「第2回連絡会」9月4日(土)14時〜16時、いずれも聖アンデレホール。

## ◇合同委員長会開催

かねてより、教区・各委員会の行事が重複し参加しにくいとの声が聞かれ、この弊害が憂慮されていた。各委員会がプログラムや日程の重複を避けるために情報交換・共有をはかることで、スムーズな活動を展開しようというのが、この委員会の初

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

動目的。その後は宣教課題などへの拡がりも期待されている。

3人の呼びかけ人(前田良彦司祭・宮崎光司祭・足立征三郎)の提案に応え、教区常設・専門・特別各委員会委員長が、5月18日(火)19時から教区会館3階会議室で初顔合わせを行うことになった。資料の事前提出も求められている。

▽沖縄週間・沖縄の旅(伊江島「命(ぬち)どう宝(たから)」)と共に、キリストを生きる「キリストは、敵意という隔ての壁を取り壊し:(エフェソ2・14〜22) 沖縄の現実を思いを寄せ、主の平和を求めて祈る沖縄週間に、沖縄教区・日本聖公会正義と平和委員会の主催で行われる。沖縄の歴史および現在を

学ぶ旅で、参加が呼びかけられている。6月18日(金)13時那覇空港集合〜21日(月)13時現地解散。申込締日〓5月10日(月)。照会〓管区事務所03(5228)3171。

▽青年韓国の旅「多民族・多文化共生キリスト者青年」現場研修プログラム 7月30日(金)〜8月6日(金)、釜山・ソウル教区を訪問。申込締日〓5月20日(フエリー予約のため厳守)。照会〓管区事務所03前項参照。

▽韓国スタディ・ツアー 6月7日(月)〜11日(金)、ソウル市で大韓聖公会諸教会の働きに学ぶ。申込締日〓5月10日(月)。照会〓教区事務所宣教主事事務取扱宛03(3433)0987。

## 《今、この教会では…》

## 立教学院聖徒礼拝堂

平日は学生キリスト教団体の活動拠点であるチャペル。学生支援を旨とする主日会衆の役割も、金銭的な支援を中心とするものから実践的な交わりを伴うものへと変化しています。秋のバザーは学生と会衆による協働の場となりました。昨年からは月に2回、主日聖餐式での現役大学生による使徒書朗読が行われるようになりました。今年、創立135年を迎える立教学院。長い伝統ある東面式から、対面式聖餐式への移行の努力がこの10年間継続して行われてきました。学びと話し合いを重ね、いよいよ仕上げの時を迎えようとしています。(倉澤智子)